

# NEWS RELEASE

報道関係各位

2019年5月29日

## レイヤー3 インテリジェント・エッジ・スイッチ 「AT-x530L-52GPX」「AT-x530L-52GTX」、新規ライセンスをリリース

アライドテレシス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、レイヤー3 インテリジェント・エッジ・スイッチ「AT-x530L-52GPX」「AT-x530L-52GTX」、ならびに新規ライセンス、アカデミック製品の出荷を5月30日より開始します。

x530L シリーズは、ギガビットインターフェースと 10 ギガ・アップリンクを搭載した、Non-PoE+モデル、PoE+モデルをラインナップするレイヤー3 インテリジェント・スタッカブル・スイッチです。

x530 シリーズの特長である 10G アップリンク、固定式冗長電源、740W 大容量 PoE 給電 (PoE+モデル) などの特長はそのままに、他対応機能をエッジ~ディストリビューション向けに求められる機能に限定することで、高いコストパフォーマンスを実現します。

### 【主な特長】

#### ・VCS(バーチャルシャーシスタック)

複数のスイッチを双方向 80Gbps の帯域幅を持つスタックモジュールで接続することにより、1 台の仮想スイッチとして扱うことが可能です。VCS グループは、最大 4 台(※1)の x530L および x530 シリーズ(※2)を自由に組み合わせて構築できます。

#### ・x530 シリーズとのミックスタック(※2)

Mixed Mode VCStacking ライセンス「AT-x530L-FL12」(別売)により、x530L シリーズと x530 シリーズを組み合わせた VCS に対応します。マルチギガ (2.5G/5G) ポートを持つ x530 シリーズモデルとのスタックが可能となるため、ミックスタックによるインターフェースの拡張を提供します。

#### ・幅広い用途に対応

インテリジェント・エッジ・スイッチとして重要となるセキュリティー、認証、省エネ機能など豊富なレイヤー2plus 機能、およびスタティック、RIP、OSPF ルーティングなどのレイヤー3 スイッチ機能に標準で対応しています。また、プレミアムライセンス「AT-x530L-FL01」(別売)(※3)により、各種ダイナミックルーティングなどの機能を追加でき、エッジ・スイッチからダイナミックルーティングを利用したディストリビューション・スイッチなど、さまざまな環境への適用が可能です。

#### ・PoE+(IEEE 802.3at)をサポート(AT-x530L-52GPX)

AT-x530L-52GPX は、従来の PoE(IEEE 802.3af)に加え、高容量給電が可能な PoE+(IEEE 802.3at)に対応しています。装置全体として 720W まで給電が可能です。無線 LAN アクセスポイントやネットワークカメラなどの PoE 受電機器に対して、30W PoE+では 24 ポートまで、15.4W PoE では最大 48 ポートまで給電できます。さらに、Non-stop PoE ライセンス「AT-x530L-FL11」(別売)により、PoE 給電を停止せずに機器の再起動ができるため、受電機器の可用性を向上させることもできます。

(※1) バージョンアップで 8 台までサポート予定です。

(※2) ミックスタックを行う x530 シリーズには、別売のライセンス「AT-x530-FL12」が必要です。

(※3) VCS 構成でフィーチャーライセンスの各機能を利用する場合は、VCS マスターおよび VCS スレーブの双方に同一のフィーチャーライセンスが必要です。

### <新製品>

製品名	標準価格(税別)	リリース予定日
AT-x530L-52GPX	¥450,000	5月30日
AT-x530L-52GPX-Z1	¥465,800	5月30日
(デリバリースタンドガード保守1年付)		
AT-x530L-52GPX-Z5	¥517,500	5月30日



